

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	東京都立府中療育センター		
○保護者評価実施期間	令和8年3月3日		～ 令和8年3月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	令和8年3月3日		～ 令和8年3月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	令和8年3月3日		～ 令和8年3月16日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者や保育園の希望に沿った計画書の作成と説明	計画書を作成するにあたり、保護者の希望ならびに保育園の意向を丁寧に確認し、アセスメントを行っている。	支援内容に応じて、必要となる職種の支援員と連携を図りながら、適切な支援が行えるように、計画書の段階から丁寧にやっていく。
2	医師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・心理士など、様々な分野の職種の支援員がおり、ニーズに合わせた支援員と共に訪問し、支援にあたる事ができている。	ニーズに合わせた支援員と共に訪問し、訪問先施設で実際に話を聞き、場面観察をしながら、適切かつ具体的なアドバイスをやっている。	適切な支援が行えるよう、計画の段階から各支援員と連携を図りながら、丁寧に情報共有していく。
3	転園児に対する移行支援としての保育所等訪問支援	転園児が安心して移行、または一本化できるよう、必要に応じた保育所等訪問支援を行った。	今後も、通園からの幼稚園や保育園への移行、一本化できるように、要望や必要に合わせて、保育所等訪問での支援を行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問にあたっての人員と人材確保	日程調整し、必要に応じた支援員を確保するのに苦慮しているため、訪問の回数が制限されている。そのため、事例の積み重ねが少なく、多くの経験を得ることが難しい。	支援員の日程調整の工夫をしていく。また、人材育成のための外部研修などの機会が必要である。
2	各種マニュアルの策定と安全計画の作成	各種マニュアルなど、センターの基準に準じて対応しているが、保育所等訪問支援に関してのものは策定されていない。安全管理についても同様に、保育所等訪問支援に関してのものは作成されていない。	今後、検討していく必要がある。